

事業実績書

事業名		西浦レモネードのブランド価値向上・フードロス削減プロジェクト
場所		西浦地区
期間		2024 年 6 月 1 日 ～ 2025 年 3 月 14 日
	日程	実施項目・作業項目
事業内容		※ 実施内容、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、スケジュールも併せてわかりやすく記載してください。 イベントや研修会等の行事日程だけでなく、事業期間すべてにわたる実施内容を記入してください。 (打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会など)
	24 年 6 月	○商品開発の試作実施（委託加工先を活用） ○商品デザイン、ネーミング検討
	24 年 7 月	○商品デザイン、ネーミング決定（Nishiura Lemonade non-alcoholic Sparkling）
	24 年 8 月 ～ 25 年 1 月	○販路開拓の営業活動 ○沼津市内：9 か所 沼津市外：9 か所（三島市、伊豆の国市、伊豆市、小山町） ○土産店、酒飯店、道の駅、ホテル・旅館を対象に実施
	24 年 10 月	○ラベル製作開始
	25 年 3 月	○委託加工先訪問（製造工程・製造日程等の打合せ） ○量産開始、商品リリース (西浦レモネードの収穫時期が 3 月のため、商品の販売開始は 3 月以降)
事業効果		※ 事業計画書において設定した、成果指標に対する実績値を、具体的な数値を用いて記載してください。 ・西浦地区で栽培されている柑橘類のブランド価値向上 (事業計画書)⇒新規販路：10 店舗以上開拓 (事業実績) ⇒新規販路：18 店舗開拓 ・規格外品の廃棄減少によるフードロス削減 (事業計画書)⇒規格外品：1 トン以上使用 (事業実績) ⇒規格外品：1 トン使用
自己評価		※ 上記事業効果を踏まえて、事業の自己評価をしてください。 おおむね事業計画書に記載した通りの日程で事業を実施することができ、 西浦レモネード果汁 100%のスパークリングドリンクの新規開発に成功した。 事業効果についても、事業計画書で定めた 10 店舗以上の新規販路開拓に対して、 計画値を上回る 18 店舗の新規販路開拓を達成した。 販路の割合は沼津市内と沼津市外が半分ずつとなっており、市内の魅力ある 特産品の存在を、市外の事業者にも積極的に PR することができた。 また、西浦レモネードの規格外品も計画通り 1 トンを消費することができ、 総じて目標指標に対して十分な成果を出すことができたと考えている。
今後の活動予定		※ 補助金を利用予定・自己資金で活動・事業の見直し等、今後の展開について記載してください。 本補助金を活用して初期投資(ラベルデザイン代/印刷代など)にかかる費用を 補填する形で、西浦レモネードの規格外品を活用した商品を新規開発できた。 次年度以降は自己資金を活用しながら、引き続き西浦レモネードのブランド 価値向上・フードロス削減のため、今回の商品を継続的に販売していきたい。